

事業系一般廃棄物減量・資源化・適正処理計画書

(記入例)

市川市長

令和 2 年 5 月 1 日

届出者は原則、代表者ですが、支店長など店舗等の管理権限者であれば結構です。

(届出者)

住所 市川市八幡〇丁目〇番〇号

(株)市川商事

氏名 総務部長 市川 太郎

印

市川市廃棄物の減量、資源化及び適正処理等に関する条例第16条第3項の規定により、平成30年度の事業系一般廃棄物減量・資源化適正処理計画書を提出します。

事業系一般廃棄物のみ記入し、産業廃棄物処理しているものは記入しないでください。

主たる占有者は、占有者のうち、占有割合が最も高い者としてください。

年度 区分 廃棄物の種類	令和元年度実績				令和2年度計画				
	発生量 トン/年 (A+B)	ごみの処分量 (A)	資源化量 (B)	資源化率 (B)/(A+B) (%)	発生量 トン/年 (A+B)	ごみの処分量 (A)	資源化量 (B)	資源化率 (B)/(A+B) (%)	
可燃ごみ	180.0	180.0	—	—	160.0	160.0	—	—	
不燃ごみ	10.0	10.0	—	—	9.0	9.0	—	—	
資源化物	ダンボール	10.0	—	10.0	100%	13.0	—	13.0	100%
	OA用紙	30.0	—	30.0	100%	33.0	—	33.0	100%
	その他の紙類 (新聞・雑誌等)	30.0	—	30.0	100%	32.0	—	32.0	100%
	空ビン・空缶	16.0	—	16.0	100%	16.0	—	16.0	100%
合計	276.0	190.0	86.0	31.2 %	263.0	169.0	94.0	35.7 %	

\*小数点第2位を四捨五入

\*小数点第2位を四捨五入

[参考]店頭回収状況 ※上記の実績に算入しないでください。

品目	令和元年度実績
牛乳パック	30kg/月
発泡スチロールトレイ	50kg/月

建築物の概要

建築物名 (又は店舗名)	(株)市川商事市川ビル
(建築物の所在地)	(市川〇丁目〇番〇号)
建築物の所有者名	(株)市川商事
建築物の占有者名(主たる占有者名)	(株)市川商事
廃棄物管理責任者 役職名・氏名	総務部 管理課長 八幡 花子
連絡先	☎ 047 ( 345 ) 6789
延べ面積	5,600.0 m <sup>2</sup> 地上 3 階/地下 1 階
建築用途	①事務所 ②百貨店 ③スーパーマーケット ④小売店舗 ⑤複合用途 ⑥その他 (ホテル等)
※用途を○で囲んでください	
* 建築用途⑤の複合用途の内容	
ア 事務所	10 社 合計 2,600.0 m <sup>2</sup>
イ 小売店舗	3 社 合計 1,500.0 m <sup>2</sup>
ウ 飲食店舗	2 社 合計 900.0 m <sup>2</sup>
エ ( ) 社	合計 m <sup>2</sup>
(共用部分 (通路・階段等))	600.0 m <sup>2</sup>
建物内就業人員	670 人

主たる用途を選んで下さい。主たる用途とは、全体の50%以上の用途をいいます。主たる用途がない場合、複合用途を選択し、下欄にその内

1. 廃棄物処理業者名

(記入例)

名称	所在地	電話	収集量
(株)〇〇環境	市川市塩浜〇丁目〇番〇号	047 (111) 1111	190.0 トン

2. 資源化物の回収業者名

品目	名称	所在地	電話	回収量
ダンボール	(株)〇〇リサイクル	田尻〇丁目〇番〇号	047 (123) 4567	10.0 トン
OA用紙	(株)〇〇リサイクル	田尻〇丁目〇番〇号	047 (123) 4567	30.0 トン
その他紙類	(株)〇〇リサイクル	田尻〇丁目〇番〇号	047 (123) 4567	30.0 トン
ビン・カン	(株)〇〇資源	塩浜〇丁目〇番〇号	047 (987) 6543	16.0 トン

3. 廃棄物・再資源化物の保管場所

廃棄物保管場所	有 (10.0 m <sup>2</sup> )	・	無
再資源化物保管場所	有 (5.0 m <sup>2</sup> )	・	無

4. 事業所内での自己処理について

事業所内で、生ごみ堆肥化等の中間的な処理をされている場合は、記入してください。

処理方法	生ごみ堆肥化容器 ( ) 生ごみ処理機 ( ) その他 ( )
処理の実績	堆肥化容器 ( トン / ) その他 ( トン / ) 処理機 ( 22.0 トン / 28.0 )

5. 現在取り組んでいる廃棄物の減量・資源化・適正処理の方法について

(該当する項目をチェックしてください)

マイバッグ持参・レジ袋削減運動 (ポイント付与・直接値引)

自販機業者・納品業者へのごみ持帰り協力の要請

コピー用紙の両面利用  会議等での紙の節約・ペーパーレス化

簡易包装の推進  商品納品時の通い箱の利用

分別の細分化・徹底  店頭回収の実施

グリーン購入対象品の積極導入  再生・リサイクル品の積極利用

その他の取り組み (自由に記述してください)

・ごみの分別種類ごとにゴミ箱を設置し、資源化できるものは極力資源物に回し、ごみとして処分する量を減らしている。  
 ・朝礼、研修等の場で、廃棄物の減量、リサイクルの意義について従業員に意識づけている。  
 ・お客様向けに、マイバッグ持参や包装の簡素化についてポスターを掲示、協力を呼びかけている。

6. 今後取り組もうとする廃棄物の減量・資源化・適正処理の方法について

(該当する項目をチェックしてください)

マイバッグ持参・レジ袋削減運動 (ポイント付与・直接値引)

自販機業者・納品業者へのごみ持帰り協力の要請

コピー用紙の両面利用  会議等での紙の節約・ペーパーレス化

簡易包装の推進  商品納品時の通い箱の利用

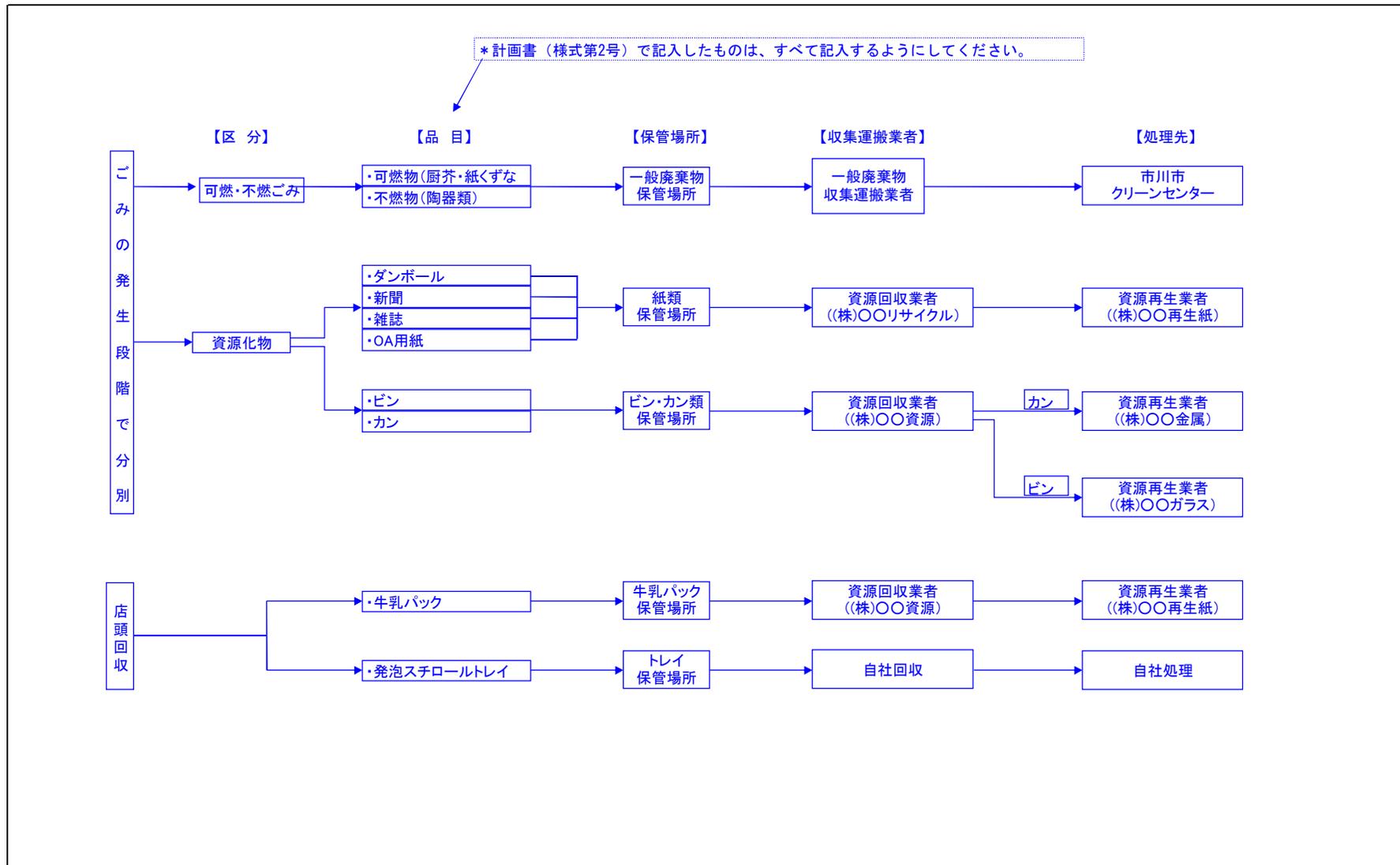
分別の細分化・徹底  店頭回収の実施

グリーン購入対象品の積極導入  再生・リサイクル品の積極利用

その他の取り組み (自由に記述してください)

・納品ルートでの段ボール、発泡スチロール等容器の使用を抑え、リターナブル容器への切り替えを試験的にスタートする。  
 ・店内自販機の空き缶、空きペットボトルの業者持ち帰りについて、今年度秋からの実施に向けて交渉を進めている。

(記入例)



(記入例)

占有者リスト

事業所名 (株)市川商事市川ビル

	事業者名	業種		事業者名	業種
1	(株) 行徳ビル	事務所	21		
2	(株) ○○不動産	事務所	22		
3	(株) ○○○ソフトシステムズ	事務所	23		
4	(株) ○○運送市川営業所	事務所	24		
5	(株) ○○旅行社	事務所	25		
6	(株) ○○ビル管理	事務所	26		
7	(株) ○○○○企画	事務所	27		
8	(株) ○○	事務所	28		
9	(株) ○○○貿易 千葉支社	事務所	29		
10	○○○行政書士事務所	事務所	30		
11	○○書房	小売店 (書籍)	31		
12	スーパー○○○	小売店 (スーパーマーケット)	32		
13	○○クリーニング	小売店 (クリーニング)	33		
14	○○○コーヒーショップ	飲食店 (喫茶)	34		
15	上海料理 ○○飯店	飲食店 (中華料理)	35		
16			36		
17			37		
18			38		
19			39		
20			40		